

PARTNER

男女共同参画社会をめざす情報紙

No. 43

2022.3.25 発行

主な内容

- 笑って考えよう
家庭のこと、仕事のこと、未来のこと!
- 第4期 はだの男女共同参画プラン
- パパの育休について聞いてみよう!
- 人権・男女共同参画を考える会
- 女性のための悩み相談室
- はだの女性人材リスト登録者

発行 はだの市民が創る男女共同社会推進会議

事務局 秦野市役所くらし安心部市民相談人権課
秦野市桜町1-3-2 TEL.0463-82-5128 FAX.0463-82-2001

E-mail s-soudan@city.hadano.kanagawa.jp

はだの市民が創る男女共同社会推進会議
「炎上CMでよみとくジェンダー論」でも、
色々なCMを切り口に分かりやすく
ジェンダーについて学べます。

瀬地山先生の著書

出産のように生まれたときに決まって
いる男女の性を「生物学的性差」と言い、
社会や文化によってつくられる性を「社会的性差」(ジェンダー)と言います。「男
だから／女だから」こうするものと考え
られていることは、生物学的性差ではあ
りません。人の考え方によってつくられた
ものなので、人と人が相談して変える
ことだってできるんです。男性は子供は
産めなくとも、子育てできないことは
一つもないのです！

家事は手伝うものではありません

昔の懐かしいCMがスクリーンに流れ、
瀬地山先生の解説が加わると、当時全く
気付かなかつたところに焦点が当たり、
会場の笑いを誘いました。最近のCMで
は、男性が家事をする姿も増えています
が、まだまだ女性に「家事も仕事も」と
いう二重負担が生じてしまっています。
家事は手伝うものではないという意識を
もつことが、スタートラインです！

直すことが重
要です！



植林をする林業者
と植林をしない林業者
者が自由市場で競争
をすれば当然植林を
しない林業者が勝ち
ます。しかし植林を
しなかった結果、30年後、山はハゲ山に
なり、大水害という形でツケを一度に払
わされます。これを植林をしない林業者
を「子育てをしない労働者」、植林をする
林業者を「子育てをする労働者」、植林を
「子育て」と置き換えます。自先の利益を
優先する企業は子育てをしない労働者ば
かり雇い、その結果が少子化の問題と
なっています。

男性を雇つ
ても、女性を雇つ
ても同じよう
に「子育て」の
コストはかかる
ものだと認
識させるため
にも、男性が
ワークライフ
バランスを見
直すことが重
要です！

男性も肩の荷を下ろして

性別による決めつけを息苦しいと感じ
るのは、女性だけでなく男性も同じです。
「男なんだから働くべきやいけない。」と
いうプレッシャーを感じた男性もいたは
ずです。1頭立て馬車体制は、「荷物」が
重すぎますし、リスク管理の観点からも
危険であることは間違ひありません。ま
た、家事や育児をする余裕だってありま
せん。2頭立ての馬車に
して、お互いが荷物を分
け合うことで、男性も肩
の荷が少し下ろせます。

男女が平等に働いて平等
に子育てもできる社会を
考えて行きたいですね！



女と男で新しい社会を構築しよう

1999年に制定された男女共同参画
社会基本法の前文に「男女が、互いにそ
の人の権を尊重しつつ責任も分かち合
い、

- 企業も変わつ
て欲しいですが、
まずは私たちが
変わる事ですね。
- 企業も変わつ
て欲しいですが、
まずは私たちが
変わること。
- C Mの中にも意識の刷り込みが
あるのだなと改めて思いました。
- 家庭生活のあり方を見直す良い
機会になりました。

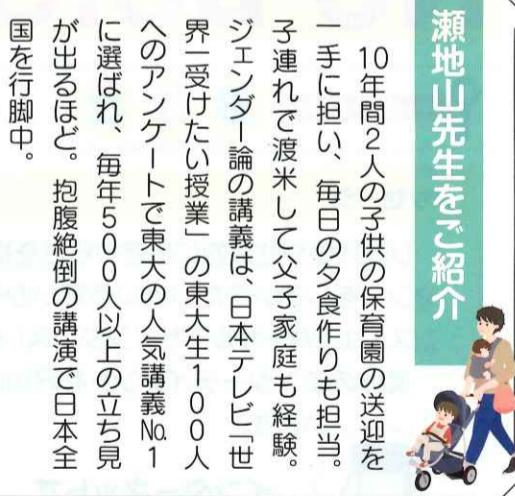


参加者の声



毎年「男女共同参画週間」に併せて
フォーラムを開催しています。
是非ご参加ください。

性別にかかわりなく、その個性と能力を
十分に發揮することができます（中略）社
会の実現」とあり、性別にかかわりなく
多様性を分けて、望まないところまで性
別の役割を求められたり、性別で区切ら
れたりすることは問題です。個人がどう
いふ能力を持っているかといふ個人差は、
必ず性差を超えます！



瀬地山先生をご紹介

第4期 はだの男女共同参画プラン

計画期間：令和3年度（2021年度）から令和7年度（2025年度）までの5年間



性別に関わらず、個人が互いに尊重し合い、すべての人が互いの個性を生かした能力を発揮できる男女共同参画社会を実現するために、第4期はだの男女共同参画プランを策定しました。

男女が互いを尊重し、協力し、
助け合うことができる社会の実現をめざして

基本方針

5つの基本方針を基に、男女共同参画に関する施策を推進します

- ①職場、家庭、地域でいきいきと暮らすことができる環境をつくるために
- ②男女がともに個々の能力を発揮して働くことができる環境をつくるために
- ③男女の人権が尊重され、尊厳を持って個人が生きることができる環境をつくるために
- ④男女共同参画に対する理解を深めるために
- ⑤男女共同参画社会の実現を着実に進めるために

目標

- 自らの意思であらゆる分野の活動に参画できる環境づくり
- 責任を分かれ合い、男女が対等なパートナーとして認め合うことができる意識づくり



改定のポイント

社会情勢の変化に対応するため 次の3点をプランに取り入れました

- ①多様な性に対する取組み
- ②外国籍市民相談の充実
- ③市内事業者に対する取組みの強化



パパの育休について 聞いてみよう！

小金井さん御家族に
聞きました



パパ 正社員（育休1ヶ月）
ママ 正社員（育休1年）
子 4歳、0歳 の4人家族

パパの育休期間は？

1ヶ月取りました。
取る時期や期間は妻と
相談して、職場の理解もあり希望
どおり取ることができました。



育休中の役割分担は？

掃除、洗濯、買い物などの家事や、上の子の保育園の送迎、育児を共にしていました。平日の生活のリズムや大変さを実感しました。



育休は取りやすかった？

上司や職場の理解があり
快く取ってもらいました。
予め職場には少しづつ状況を
伝えるようにしていました。

育休を取って良かったことは？

気持ちの余裕が出来て、子どもとの時間を十分にとれました。下の子が生まれた後の上の子のフォローが出来て良かったです。また、家事、育児の頻度が増えて、2人で育てる経験を積み、育休後の生活もこれをきっかけに変化したと思います。家族と過ごす時間の価値を何より感じました。

ママから一言

夫がいてくれて、育児の上でも心強かったです。ただ、1ヶ月後に再び1人になることを考えると、全てを分担し合うのは難しいと感じました。ある程度の育休期間が取れないなら、時短勤務など、それぞれの家庭に合った育休の取り方ができたらいいなと思います。



育休のバトンを次のパパへ（メッセージ）

実際に育休を取るとなると、「いつ頃職場に言えばいいのかな」「休んだ間の仕事はどうなるんだろう」など悩みますよね。

家庭や職場とよく相談して計画的に取ることで、有意義な取得に繋がると思います。

何より、子どもたちとの密な時間や、夫婦で協力して過ごした家族の時間は、かけがえが無く、是非たくさんのパパに育休の取得をおすすめしたいです!!

人権・男女共同参画を考える会

No Border

コロナウイルス感染症の拡大に伴い3月1日～31日に
動画配信形式としました。31日まで見られます！



歌とダンスでみんなをつなげよう

キーワードは

多様性

人種や性別、障害の有無などにとらわれることなく、お互いの違い（多様性）を認め合おう

メッセージ

LGBTQや社会的に生きづらさを抱えている方等の為にパフォーマンスをしていきたいという思いから、ピアノの弾き語りとUDダンス（ユニバーサルデザインダンス）を融合した活動をしています。僕らのエンターテイメントを沢山の方に見て欲しいなと思っています。



インターネットで
「天道清貴」「UDダンス」で検索してね！！



天道 清貴

私はシンガーソングライターです。近年では、「はじまりはありがとう」というミュージックビデオを全編手話で作成しました。私自身がLGBTQの当事者ということで、音楽を通じて色々な人が生きやすい世の中を作つていけたらと思い、活動しています。

北村 仁

私は「手話とダンスで世界をつなぐ」をテーマに、手話でダンスをしながら音楽を目で見えるようにして伝える活動をしています。聴こえる人聴こえない人、障害の有無に関わらずエンターテイメントを楽しめる、そんな空間作りの活動を広げています。



自己紹介・活動紹介

女性のための悩み相談室（秦野市）

～相談費用は無料・秘密は厳守します～

相談日 毎週月～木曜日、第2土曜日（祝日・年末年始を除く）
相談時間 午前10時～正午、午後1時～3時
相談内容 夫婦、パートナー、家族、職場の問題など女性の悩み全般
相談方法 ①電話相談：上記の相談時間内に直接お電話ください。

【専用電話】0463（83）1812

②面接相談：前日までにお申込みください。

【予約電話】0463（82）5128（直通）

※第2土曜日は、電話相談、面接相談とともに事前予約制です。

はだの女性人材リスト登録者 大募集！

市の審議会等への女性の委員登用を進めるため、「女性人材リスト」に登録いただける方を募集しています。あなたの経験や知識を市政や地域の発展に活かしてみませんか。詳細はホームページをご覧ください。



女性人材リストの
ページ

<https://www.city.hadano.kanagawa.jp/www/contents/1001000001779/index.html>